

令和5年度 日光市PTA連絡協議会報

日光市PTA連絡協議会
令和6(2024)年1月発行

★新旧役員会及び定期総会

令和5年5月12日、日光市役所本庁舎会議室において、日光市PTA連絡協議会新旧役員会を開催しました。

令和4年度事業報告・決算・監査及び、令和5年度事業案・予算案について、定期総会前に新旧役員の皆様にご審議いただきました。



令和5年5月26日、日光市役所東庁舎会議室において日光市PTA連絡協議会定期総会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりに参集型での開催となりました。

各単位PTAの代表の皆様にご審議いただき、議案について無事可決されました。



令和4年度の役員の皆様、1年間お疲れ様でした。

令和5年会長に選任された平間会長（下原小学校PTA）のもと、新体制による運営が始まりました。



「日光市の子どものために頑張ろう！」新役員の皆様

★第三期県立高等学校再編に対する要望書提出

栃木県教育委員会より令和5年7月4日に公表された第三期県立高等学校再編計画（案）において、市内の3高校（今市高等学校・今市工業高等学校・日光明峰高等学校）の統合が示され、それを受け日光市PTA連絡協議会では、日光市、日光市議会、日光商工会議所、日光市自治会連合会と連名で、

これから高校進学を目指す子どもたちへの将来に向けた進路の選択肢を狭めることがないように、3校の存続について要望書を提出しました。

★PTA指導者研修会

令和5年10月5日、上都賀地区小・中・高等学校連絡会主催PTA指導者研修会が、道の駅日光ニコニコ本陣ホールで開催されました。講師にタレントのダイヤモンド★ユカイ氏を迎え、御子の通われている小学校でPTA会長を務められているご経験や多様な体験談をお話いただきました。研修会では、日光市PTA連絡協議会の平間会長が司会を務め、今市小学校の黒澤校長先生と今市小学校PTA顧問の猪瀬氏がPTA皆さんの代表としてダイヤモンド★ユカイ氏からお話しを伺う座談会を行いました。そして、座談会の最後にはダイヤモンド★ユカイ氏の素敵な歌声を聴かせていただきました。



（左）上都賀小中高校PTA連絡会高村会長（右）日光市PTA連絡協議会平間会長

★優良PTA文部科学大臣表彰決定

令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰被表彰団体として、清滝小学校PTAが決定し、11月24日ホテルニューオータニ（東京都千代田区）で開催された表彰式において授賞式が開催されました。当協議会では、単位PTAの活発な活動について、県や国へ推薦していきたいと思っております。

★わが家の「スマホルール」宣言推進事業

スマートフォンを使ったSNSやオンラインゲームなどインターネット利用の多様化が進み便利になった反面、家族との会話やふれあいの減少、生活習慣のみだれ、さらにはSNSをきっかけとした犯罪やいじめに発展するおそれもあります。

そこで、スマートフォンと上手に付き合いながら、温かな人間関係・親子関係を築き、子どもたちの健やかな成長を目指し、日光市PTA連絡協議会では、わが家の「スマホルール」を募集、令和5年度は493点の応募をいただきました。その中からアイデア賞5点を選出しました。

アイデア賞については、各ご家庭に配布される令和5年度わが家の「スマホルール」宣言リーフレットをご覧下さい。



★第71回日本PTA全国研究大会広島大会

日本PTA全国研究大会



広島大会に参加して

下原小学校PTA 平間一稔

令和5年8月25、26日に広島の地にて開催された全国研究大会へ参加をさせていただきました。



25日に開催されました各分科会の中の第3分科会、地域連携【学校教育と地域の連携をどう進めていくか】へ参加を致しました。日光市内においても少子化による生徒数の減少が見られますが、全国的に見ても生徒数の減少は各地方においても同様の課題です。分科会では実践発表などもあり、その中で広島県府中市の学校運営協議会の取り組みの中で「地域の中に学校を！学校の中に地域を！」を方針に掲げ様々な取り組みを行っていました。取り組みの中に校長先生の方針を運営協議会の中で協議して承認を行い、実現に向かい全面的に協力をする事。また子供たちに地域の良さや課題を知ってもらい子供たちの成長と地域の活性化につなげる取り組みが印象的でした。学校と地域の距離感がとても大切だと改めて学ぶ機会となりました。

26日に開催されました全体会では全国のPTA関係者が一堂に会し式典・記念講演が開かれました。新型コロナウイルスの蔓延に伴い大規模な式典などが中止となっていました。改めて現地での開催で多くの方々と交流を持てる機会となりました。

2日間に渡り改めて連携の大切さを感じました。単会で見ればPTA役員として学校と関わる機会は多くありますが、地域と学校の連携をより強く、そして市P連で見れば各校との連携をより強くすることで、持続可能な地域になっていくものと思います。

少子化や地域と学校の関係が希薄になりがちな現代だからこそ【繋がり】を多く持つ事で、この日光市における子供たちの明るい未来へ繋がっていくと考えます。

★藤原地域PTA親睦会事業～ユニカール大会～



10月20日鬼怒川小学校体育館で藤原地域PTA連絡協議会事業（ユニカール大会）が開催されました。



* 単位PTAの活動をお知らせ下さい。会報を通して、会員の皆さんにお知らせいたします。(市P連事務局)



★第55回日本PTA関東ブロック大会ちば大会

日本PTA関東ブロック研究大会



ちば大会に参加して

藤原中学校PTA 小又隆一

10月28日千葉県教育会館で行われたPTA関東ブロックちば大会に参加しました。

「Reデザイン～見直そう〇〇のカタチ～」というテーマで、2校の発表を聞きました。

長野市の小学校では、「ふれあい参観日」と称して、父母が講師となり、自分達の仕事を実際の仕事着を着用し、業務で使用する道具や機材を用いて行う手作り授業を行っています。この授業を通して児童たちが自分の将来、仕事、働くことを考えるきっかけを作る機会になっているそうです。



川崎市の中学校では、学校と地域が連携してイベントが行われています。生徒会役員の意見で、『地域の小学生と合同で出来る何かをやりたい』という意見がきっかけで始まり、中学生がメインとなり、小学生、保護者、地域の人々が一体となって、模擬店やゲームコーナー、ステージでのパフォーマンスなど、土日の2日間楽しむイベントが続いているそうです。色々と感じられた発表でした。

★単位PTA事業紹介

藤原地域PTA連絡協議会のいま

三依小中学校PTA 塩生康幸

日光市藤原地域には藤原中学校、鬼怒川小学校、下原小学校、そして三依小中学校と4つのPTAがあり、それらの繋がりを保ち深めるために藤原地域PTA連絡協議会が存在しています。

2006年に5市町村が合併して現在の日光市になってからも存続し活動を行ってききましたが、世界を新型コロナウイルス感染症が襲ったからの3年間は活動を遮られてしまっていました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着きながら今年度を迎え、改めて藤原地域PTA連絡協議会の存続意義を問う機会がありましたが、1995年から続いた旧藤原アイデンティティを多くのPTA会員が持ちながら、不透明な時代を乗り越えるためには、地域の繋がりを更に深めることが必要であると判断し、継続することになりました。

今年度は、ニュースポーツである「ユニカール」を通じ、懇親会を設けさせていただきました。4年ぶりになる事業の実施に、期待と不安を感じながら当日を迎えました。それぞれのPTAはもちろんのこと、各PTAを越えた繋がりを感じることが出来たときには、存続させてよかったと改めて思いました。

これからも藤原地域PTA連絡協議会として、各PTAや地域に益をもたらし、効果を最大限に引き出せるように、協議会一丸となって進めていきたいと思っております。

★ PTAは、会の趣旨に賛同した人が入会する民主的任意団体(任意加入方式)です。子どもの幸福を願う保護者や教師が協力し、会員として運営しています。日光市PTA連絡協議会では、会員の皆さまの意欲的・自発的活動の取組みをサポートいたします。